

第1回 「脱炭素社会ぎふ」の実現に向けた県・市町村連携会議 議事要旨

【議事要旨】

意見交換

- (1) 市単位で解決することが困難な課題を近隣他市町村と協力・連携することの方向性について

新電力といった、再エネについての取組みを実施する場合に、岐阜市のような比較的街中では土地がない。小さい単位ではなく、広い圏域で取り組む方が効果的ではないかと考える。

- (2) 目標の設定や評価の方法の仕方について

計画策定にあたり目標をどの程度に設定するのか、他市町村の状況が知りたい。

- (3) 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定手順や委託の有無、未策定の市町村の策定予定について

計画策定にあたり、CO2 排出量の算定方法は実際の排出量の実測か推計か、算定方法はマニュアルに基づくのかその他の方法か、他市町村の状況が知りたい。また、計画策定の委託の有無について、未策定の市町村の今後の策定予定も知りたい。

- (4) 脱炭素対策の実施に向けた予算措置やロードマップの策定について

再エネの導入には費用を要するものがあるが、初期投資に向けた予算措置が難しいため、他市町村ではどのように工夫されているか意見交換したい。

また、ロードマップの策定にあたり、どこまでの内容とするのか苦慮しているため、他市町村の状況が知りたい。県のロードマップと整合した内容にしていきたいと考えているため、県ではどのような内容とするのか、情報提供していただきたい。

再エネを推進するにあたり、次世代エネルギービジョンの策定にあたって県内のポテンシャル調査を行った結果を提供してほしい。

- (5) 脱炭素企業と行政との連携方法について

恵那市の事例発表のように企業と連携していきたいが、なかなか市単独では難しいので、県から市町村に向けてマッチングをしていただきたい。

→頂戴した意見について、各市町村の取組み状況等について、8 月中にアンケートを実施し、フィードバックした上で、次回以降の議題としていく。